

令和4年度 総会報告

環境アセスメント士会・令和4年度通常総会を、令和4年6月10日（金）にオンラインにて開催いたしました。令和3年度の事業報告に続いて、同年度決算・令和4年度の事業計画・予算が無事承認されました。

席上、工藤会長より、「お陰様で当会の活動は10年目をむかえました。設立10周年に当たる今年は、記念イベントに向けて準備を進めていきますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。」との挨拶がありました。

令和4年度 第1回勉強会（記念講演会）のご報告

総会終了後、法政大学名誉教授 田中 充 先生をお招きして、オンラインにてご講演いただきました。

演題：「気候変動問題への対応と環境影響評価

～深刻化する気候変動への対応と環境アセスメントの課題」

日時：令和4年6月10日（金）18:45～19:45

参加者：39名



法政大学名誉教授 田中 充 先生のご紹介



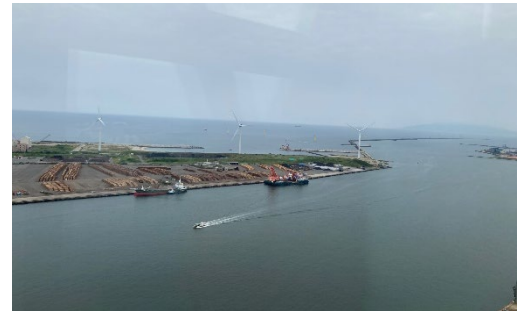
環境アセスメント学会会長（現在は同学会顧問）、中央環境審議会委員の他、東京都、神奈川県内区市などの環境審議会委員を務める。主な著書に『気候変動に適應する社会』（技報堂）、『地域からはじまる低炭素・エネルギー政策の実践』（ぎょうせい）など多数。

講演の概要

- ・気候変動問題の深刻さを考えると、緩和策と適応策は急務であり、社会のあらゆる活動・行動に緩和と適応を組み込んでいく「主流化」が必要である
- ・地域から脱炭素社会をめざす緩和策の実施と同時に気候変動影響に備える適応策も必要である
- ・緩和の実施による脱炭素社会は国際社会全体での取組が不可欠であるが、途上国も含めた国際的な協調は難しい道のりである
- ・地域における適応策は、地域特性を考慮した対策の実施が求められる
- ・現状と将来動向を把握し、事業特性と地域特性を踏まえながら対策内容を調整（チューニング）していく環境アセス手法は、気候変動問題への対応に適格的な方策である
- ・現在の環境アセス手法に気候変動の要素、適応の観点を組み込んで手法の見直しを図っていくことが求められている

10周年記念イベントのご案内

秋田県の洋上風力発電所の見学を目的とした10周年記念イベントを開催いたします。現在、申込受付中ですが、まだ若干名の余裕がありますので、参加ご希望の方は下記URLよりお申し込みください。



<https://forms.gle/EEJ7a2hmQaySqbbH7>

■開催日：令和4年10月21日（金）、22日（土）

※10月22日は任意参加

■集合：10月21日（金）12時頃 JR秋田駅 新幹線改札口集合（予定）

東京からの移動 例）JR東北新幹線 こまち5号 秋田行 東京7:32 ⇒ 秋田11:25

■参加費：

会員（正会員・賛助会員とも）：無料

※秋田までの交通費、昼食代、懇親会費、宿泊費等は含みません。

環境アセスメント士会の情報について

定期的なお知らせは会員メールや環境アセスメント士会 公式ウェブサイトにて随時公開しています。意見交換や情報交換はFacebookで行っています。ご活用ください。

環境アセスメント士会 公式ウェブサイト

<https://jeas.org/society/>



<https://www.facebook.com/env.assessors/>

環境アセスメント士会への入会について

会員資格は、環境アセスメント士の方(正会員)、本会の活動を賛助する個人・環境アセスメント士を志す方(賛助会員)です。年会費は、2,000円です。随時皆さまのご入会を募集しております。詳しくは、上記ウェブサイトをご覧ください。

年会費の振込先：みずほ銀行 麴町（こうじまち）支店（021）
（普通）1464348 口座名義 カンキョウアセスメントシカイ

あとがき

上記のJEAS内にある公式ウェブサイトでは、環境アセスメント士の名簿を掲載しています。修正等がある方は、右記のアドレスに連絡を下さい。

今後も会員内外に様々な機会と情報を提供して行きたいと思っております。みなさまのご参画をお待ちしております。

環境アセスメント士会 広報グループ

連絡先

環境アセスメント士会

〒102-0092 東京都千代田区隼町2番13号
US半蔵門ビル7F

TEL 03-6268-9494 FAX 03-3230-3876

E-mail: pea@jeas.org